

「ご近所の力」で命と暮らしを守る。 ～自治会と自主防災組織～



「自主防災組織」を知っていますか？

自主防災組織とは住民が自主的に防災活動を行う組織のこと。阪神・淡路大震災（1995年）の経験から、災害時には住民の助け合いが重要だということを学び、地域で災害に備えるために、自治会を中心とする自主防災組織づくりが全国で進みました。

浦安でも、自治会の区域ごとに81の自主防災組織が設立され、市からも防災倉庫の貸与や備品購入の補助などを受けながら活動しています。



防災倉庫には様々な防災資器材の備えが

貸与資器材一覧

簡易物置	1台	テコバール	5丁
可搬式小型動力ポンプ一式	1セット	番線カッター	5丁
防火服一式	2セット	長トビ	5丁
折り畳み式軽量リヤカー	1台	折り込み鋸	5丁
ツルハシ	5丁	弁慶（斧やバール等）	
大ハンマー	5丁	多機能の破壊工具	5丁
カケヤ（大きな木槌）	5丁	ジャッキ	5基
剣先スコップ	5丁	救助ロープ（50m）	1本

OA機器・スチール家具

学校教材・事務用品・事務機

株式会社 エノモト

浦安市北栄三丁目13番4号

電話：047・353・6278

ファクス：047・369・6475



大きな災害が発生した時には、まず家族で自分たちの命を守る「自助」が必要です。しかし個人の力には限界があります。そこで力を發揮するのがご近所で助け合う「互助」の力。自治会を中心に設立された自主防災組織が、住民の命や暮らしを守ります。



互助の力で住民とまちを守る

災害が発生すると市役所内に災害対策本部が設置され、避難や救護、応急復旧などが行われます。しかし被災状況の把握や活動を始めるまでにはどうしても時間がかかります。

そこで活躍するのが自主防災組織。災害直後の混乱の中で、住民の安否や被害状況を確認し、時には避難誘導や救護などを行なうことが期待されています。またその後のまちの復旧には大きな役割を果たします。

自主防災組織は自分たちの居住エリアが基本的な活動範囲。公的な救援・支援が来るまで、自分たちでまちと命と暮らしを守ります。

2011年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」（東日本大震災）では浦安も大きな被害を受けましたが、ご近所間の助け合いや自治会（自主防災組織）の取組が大きな力を発揮しました。災害時には「ご近所の力（互助の力）」が欠かせません。

※震災時の自治会等の活動については「うみかぜ13号」をご覧ください。自治会連合会のHPでバックナンバーがご覧になれます。

アンケートによる自主防災組織の「備え」

自治会自主防災組織連絡協議会では、各自治会の自主防災組織の活動についてアンケートを行い、安否確認の方法や防災備品などに関する情報交換を行っています。その一部を紹介します。

安否確認の方法

災害時に住民の安否を確認する方法を決めているのは64%。具体的な方法は、①事前に住民に安否確認のためのマグネットやリボンなどを配り、玄関に出してもらう ②自主防災組織による見回り ③災害伝言ダイヤルの利用などでした。



自治会自主防災組織の主な備蓄品

浦安市が設置する防災倉庫には、スコップやつるはしななどが用意されています（左下表参照）、各自治会ではそれ以外に下表のような資材や機材を備蓄しています。

順位	備蓄品	自治会数	平均備蓄数
1位	発電機	27	2.7機
2位	飲料水	22	644本
3位	便袋（トイレ用）	21	389枚
4位	投光器	20	3.8台
5位	テント	20	6.1張
6位	台車・リヤカー	19	3.1台
7位	仮設トイレ	17	7.3基

ネットワークで地域防災力を向上

2012年に浦安では自主防災組織が一堂に会する場として「自治会自主防災組織連絡協議会」が設立されました。この協議会は自治会の垣根を超えた協力体制や自主防災活動の充実を目的とするものです。また自主防災組織と浦安市との連携をさらに強化して、地域防災力を高めることを目指しています。

元町、中町、新町の地区ごとに3つの部会を設けて、毎年、各種情報交換や防災リーダー研修会などの活動を行っています。

こうした活動を通じて各自治会の災害への備えが充実し、またネットワークを強化することで災害時の被害が小さい「減災のまち・浦安」の実現を目指しています。



自治会自主防災組織連絡協議会の会議風景

* 浦安市斎場をご利用の際は*

施行実績（浦安市斎場年間250件）が豊富な東京葬祭へ

浦安市斎場専用儀式セット

桐棺	会葬礼状	家紋入り提灯	祭壇用供物	セレモニースタッフ
収骨器	防水シート	中陰飾り	仏前飾り	受付用具一式
白木位牌	ドライアイス	お別れ用花束	電飾写真	記録帳備品一式
遺影写真	寝台車	枕飾り	消耗品	喪主様用供花
充実した設備とゆっくりとくつろげる親族控室を完備した	当社式場	もご利用ください。		

■浦安市斎場登録市内業者No.2901

東京葬祭シティホール浦安

0120-55-1188 年中無休
24時間
トリフルード獲得

葬祭業安心度調査
AAA
全葬連
葬祭業安心度調査
トリフルード獲得

浦安の街の“よかつた”を広げるため日々奮闘中!!



浦安自治会めぐり

個性いろいろの自治会を順にご紹介します

ファイル25

浦安高洲県営住宅自治会

【発足時期】 1992年（平成4年）4月
【加入世帯】 257世帯
【所在地】 高洲2丁目6番



会員相互の親睦と融和を重視

当住宅には、管理事務所がないので、自治会が管理事務所としての役割を担っています。住民から水漏れ、入院、死去等、様々な連絡が有ります。事件、事故の際の警察の防犯カメラ映像の立会、駐車場の管理も自治会の役目です。自治会費・共益費の引落データ送信、管理もしています。

入居から20年を経過し、少子高齢化が進んでいます。自治会活動に参加・主導できる若い人がいない事が課題です。会員相互の親睦と融和をこれまで以上に重視し、居場所作りを目指したいと思っています。子どもたちには、ふるさととしての想い出を作り貰いたいと、毎年夏祭りを行っています（写真参照）。週4回のごみ収集日には、有志で見回りを続けています。防犯にも役立ち、ごみを出す高齢者の方の様子や対話を通じ、見守りにもつながると思っています。

ファイル26

堀江二丁目自治会

【発足時期】 1963年（昭和38年）5月
【加入世帯】 360世帯
【所在地】 堀江2丁目



安全、安心で住み良い環境作り

当自治会は昭和38年に設立され、浦安市自治会連合会設立メンバーの1つであり、昨年連合会と同様に設立50周年を迎えるました。また奇しくも50周年記念の年に、37年間使用してきた集会所を解体し、新しい集会所が昨年3月に完成致しました。

自治会活動としては毎月の資源回収、月2回の防犯パトロール、更に境川に面した地の利を生かした可搬動式ポンプによる放水訓練も実施しております（写真参照）。年間行事としては堀江一丁目～五丁目自治会合同防災訓練を実施、又資源回収資金還元行事として、自治会まつりを子供会と連携して実施し、地域の方々の親睦を図っています。

これらの活動を通じて地域の皆さんのが「安全、安心で住み良い環境作り」を目指して役員一同努力しております。

これまでに掲載した自治会の記事をはじめとする「うみかぜ」のバックナンバーはこちら

URL <http://www.urayasu-jichikai.net/>

もっと、あなたに聞くこと。J:COM



※対応アプリのインストールおよびWi-Fi接続が必要です。対応機種についてはお問い合わせください。Wi-Fi接続環境により視聴できない場合があります。※同時にご利用いただけるタブレットは1台のみです。

J:COMスマートテレビなら！

テレビでも

タブレットでも

タブレットで
テレビが
家中で楽しめる!!

サービスについて詳しくは

jcom 検索

0120-989-989 AM9:00～PM9:00 [年中無休]

※発送者番号をお知りの方はお電話ください。

※2014年9月末現在（一部除く）。※ご住所や建物によりご利用いただけない場合があります。

※会社名・製品名・サービス名は、各社の登録商標または商標です。一部申請中のものを含みます。

※画像・画面イメージです。